

なんちゃって, Compare Assistant

病院を退職し、現在はクリニックを中心に超音波検査を通じた診療サポートを行っています。病院勤務時代はハイエンド超音波装置を使用できる恵まれた環境でしたが、現在はミドルクラスやエントリーモデル装置を用いており、病院のような最適な検査環境を整えることは難しい状況ですが、可能な限り精度の高い検査を実施する工夫をしています。

所見はFileMaker Proで作成・提出・保存し、Key画像を3枚添付しています。経時的な検査履歴が分かるように、過去所見はクラウドに保存し、iPadから閲覧できる環境を整えています。

検査時はiPadをフレキシブル三脚で装置のアームに取り付け、患者の前回情報を確認しながら実施します。Key画像はiPad上で拡大し、同じ角度・深度で撮影することで、客観的な比較ができるよう工夫しています。特に関節リウマチのエコーでは、治療効果判定時に炎症の強弱を評価するのに有効です。

